

一般社団法人 日本応用地質学会

令和 8 年度・2025 年度

第 2 回国際委員会・IAEG JAPAN 運営委員会 議事録

日 時 : 2026 年 7 月 21 日 (火) 15:00~17:00

場 所 : 日本応用地質学会 事務局、Zoom を用いた Web 会議 (併用)

出席者 : 菊地委員長、小泉委員、外山委員、長谷川委員、水野委員、山田幹事 (以上 対面)、加地委員、鎌田委員、  
崎田委員、濱田委員 (以上 Web)

委任状提出: 山崎副委員長、野々村委員、百嶋委員、百瀬委員

陪席: 茶石顧問

議事:

1. 前回議事録(案)の確認

- ・前回(2026 年 5 月)に開催した委員会の議事録(案)を了承した。
- ・ARC15 海外調査団報告書について、著作権に関わる部分を非表示にしたうえで学会 HP にアップできるよう準備を進める。

2. 理事会報告

- ・前回理事会 (R8\_第 4 回) の議事録の内容について説明がなされた。

3. IAEG JAPAN 運営委員会活動について

(1) IAEG 事務連絡

1) ARC16 関連(2027.11.25~27、泉佐野市:エブノ泉の森ホール)

- ・準備状況について説明がなされた。
- ・スポンサー募集に関する会告の第一報(第二報(12 月号):寄付関連を予定)を学会誌 10 月号に掲載できるよう、会告案を準備する。(事務局への入稿〆切:前月 20 日頃まで)
- ・当日プログラムのうち、WEG と YEG の各ワークショップについては、国際委員会が主体となって独自に企画する必要がある。
- ・ARC16 を開催するための最低参加人数について、事前に決めておく必要がある。
- ・アジア各 NG での国内会議でも宣伝してもらえよう、各 NG 担当者にスケジュールを確認する。
- ・開催に関する宣伝(ポスター掲示、ポストカード配布、法被持参など?)について、直近で開催予定の各イベント(10 月:IAEG Congress@デルフト、11 月:研究発表会@長岡)で実施する。
- ・Connecter E-News の中で、ARC16 の画面をクリックしてもリンク先に飛ばないエラーが発生しているため、編集責任者へ修正を依頼する。
- ・今年の 10 月に IAEG 役員改選が行われるため、役員交代に伴う ARC16 への影響(総会開催、Invited Speaker 人選など)に十分留意する必要がある。

2) 東アジア地域若手技術者交流会 関連

- ・台湾で開催された「地球物理学会・中華民国地質学会年次総会・学術シンポジウム(2026 Annual Meeting of TSRMEG、2026.6.15-18)」への参加レポート案について説明がなされた。学会誌へのレポート掲載に向けて準備を進める。

3) 日韓台 3か国交流 関連

- ・KSEG 会長から能登半島地震被災地の現地巡検の実施依頼を受けた件について、企画案の説明がなされた。

当日の運営に協力可能な JSEG 参加者(国際委員を含む)を 8/10 頃までに募る。

4) Ranjan 氏からの依頼(新 Comission の立ち上げ)について

- Ranjan 氏へ送付した設立計画書(案)について、改めて Ranjan 氏に確認状況を問い合わせる。

5) IAEG Newsletter 関連

- 7 月初旬に発行された No.2 の内容について説明がなされた。
- No.1 用に提出した原稿が掲載されていないため、No.3 の入稿〆切予定と合わせて、事務局へ状況を確認する。
- 次号(2026 年 No.3、9 月末頃に入稿〆切予定)に向けて、原稿用素材(ARC16 の情報更新、2026 シンポジウム報告など)の準備を進めておく。

(2) その他

1) 学会誌 Bulletin 紹介

- 次号(8 月号)への掲載予定の原稿について説明がなされた。
- 次回以降の執筆担当者について、現時点で未執筆の委員に依頼する。(委員会内での原稿共有期限:3 か月前の月末まで、事務局への入稿〆切:前月 10 日頃まで)

2) 海外シンポジウム

- 現在、学会 HP に掲載中の情報について説明がなされた。適宜内容を最新情報に更新した上で、JSEG\_HP のトップページ及び学会 NL での周知を手配する。

3) 国際会費の改訂について

- 1 月開催理事会での下記指摘を踏まえて、次回以降の理事会で検討の進捗状況を逐次報告する。

(理事会で改訂案を保留とした理由)

- 国際会員費を現状のように IAEG の会費徴収を目的とするのかを検討すること。

※国際会員費は IAEG 会費を徴収することだけでなく、IAEG の各種活動に

参加するにあたって JSEG のサポートを受けられるという形にすれば、

もう少し会費を上げて良いのではないか? (Ex. 5,000 円)

- 上記とするならば、国際会員の位置づけの変更となるため、国際委員会で検討すること。

(案1)

為替レートを考慮して、毎年 12 月に国際会員費を決定する。

※この場合、為替レートによって会員費の減額もあり得る。

(案2)

ARC16、IAEG の委員会への参加など、様々な国際活動が見込まれる。

そのような活動を JSEG として支援することも含めた会費設定にする。

4. ホームページ関係

(1)英語版 HP

- ARC16 の HP 立ち上げのタイミングに合わせて英語版 HP を更新できるよう、推進メンバーを中心として引き続き検討を進める。
- ARC16 の 1<sup>st</sup> Circular と代表メッセージ(動画)について、JSEG の Facebook にリンク掲載した上で、各 NG 関係者を通じて LinkedIn などでも広く周知してもらう。

(2)日本語版 HP

※特になし

5. その他

- ・次回委員会(令和8年度\_第3回)は、令和8年9月に開催する方向で調整する。

以 上